

光星崇徳(広島)と初戦

センバツ組み合わせ決定

第98回選抜高校野球大会

(19~31日・甲子園)の組

み合わせ抽選会が6日、大阪市毎日新聞大阪本社オースパルホールで行われ、東北地区代表の八戸学院光星(青森)は1回戦で中国地区代表の崇徳(広島)と対戦することが決まった。大会第1日の第3試合(午後3時半開始)を予定している。

【9ページに関連記事】

昨秋の青森県大会を制し東北大会準Vの光星は2年ぶり12度目の出場。2012年の第84回大会での準優

勝が過去最高成績で、今大会では初の頂点を目指す。

対する崇徳は33年ぶり4度目の出場。センバツに初出場した1976年に優勝した経験もある古豪だ。昨秋の中国大会を制し、勢いに乗る。

抽選会后、光星の仲井宗基監督は「どこが相手でも厳しい戦いになるのは変わりない。しっかりと対策して、自分たちの力を最大限に発揮できるように準備したい」、北口晃大主将は「より一層気が引き締まる思い。まずは初戦突破できるように頑張る」とそれぞれ意気込んだ。

開会式は19日に行われる。選手宣誓は北照(北海道)の手代森焯斗主将が務める。

(千葉達也)